



平成 30 年度 我孫子市消防防災まつり 平成 31 年 3 月 2 日(土) 於：アビィクオーレ

第 44 回 平成 31 年 3 月議会号

せりざわ正子の 新市議会だより

〒270-1164 我孫子市つくし野 7-23-11
TEL (7183) 0065

芹澤 正子

ホームページ「せりざわ正子の目指す街」
<http://serizawa77.g2.xrea.com/>

平成30年度

女性防火クラブ会員としての活動

横浜市民防災センターへの視察研修や
避難所運営訓練(布佐南小、第四小)、
千葉県消防学校での婦人防火研修会、
31年3月の我孫子市消防防災まつりなど

私は、20年以上前から会員です

夏休みの自由研究にいかがですか？ (誰でも参加できます)

山階鳥類研究所所員によるテーマトーク

第 87 回 「鳥類標本の作り方 ～いろいろな標本を作ってみよう～」

- *講 師 岩見恭子氏 (山階鳥類研究所 自然誌研究室研究員)
- *日 程 8 月 17 日(土) 13 時 30 分～ 30 分のテーマトーク終了後、質疑応答の時間あり
- *会 場 我孫子市鳥の博物館
- *参加費 無料 (入館料が必要 一般：300 円、高校・大学生：200 円、
小中学生以下・70 歳以上・障がい者と介護者 1 名：無料)
- *定 員 先着 50 名
- *主催・問い合わせ先 山階鳥類研究所 7182-1101 鳥の博物館 7185-2212

※山階鳥類研究所所員によるテーマトークは、原則毎月第 3 土曜日に開催 (9 月は休み)



◆ 必ず起きる首都直下地震に【防災・減災】で 命と財産を守れ！

世界の大都市のうち大災害発生リスクは、トップが東京で、大阪が2位。東京の自然災害リスク指数は、なんとニューヨークの14倍！ 国の中央防災会議では、30年以内にマグニチュード7クラスの首都直下地震が発生する確率は、70%程度と公表している。

Q：震度6強の揺れというのは、発生から3分は何もできない。這わないと動けない。ふっ飛ばされることもある。阪神・淡路大震災は、マグニチュード7.3だった。地震後、消防車は来ない、建物崩壊でたどり着けない、行政の担当者も被災している。東日本大震災で亡くなられた方のうち、65才以上が約6割を占めていた。被災後の準備が重要。全自治会で義務化すべき時期にきていると思うが、要支援者に対する支援は？

A：我孫子市は、平成28年度から避難行動要支援者名簿を作成。自治会等から要望あれば活用。現在17自治会に留まっているので、今後もその必要性・活用方法を説明し、要支援者を支援する体制を構築していくよう努める。

Q：首都直下地震は、死者・行方不明者は2万3千人で、その70%が焼死と想定。災害時、停電・断水がまず発生する。復旧期間は1週間以上との認識でよいのか？各避難所に一定量の食糧を分けて備蓄しているか？備蓄は完了か？【自助】が最強！飲料水と食糧の備蓄も最低1週間分とPRせよ。



A：各小学校体育館付近に、小中学校備蓄倉庫を整備し、避難所開設当初に必要な資機材を備蓄。又、市内6地区に地区防災備蓄倉庫を整備。小中の備蓄倉庫の食糧は、4校以外は整備済み。4校は今後整備する。
又、家庭での備蓄食料目標3日以上、できれば7日間分と必要性について知らせる。

Q：トイレ対策の便袋は絶対要る。消火器、暗闇でも探せる懐中電灯。非常持ち出し品を詰めたリュックサックを、常に玄関に用意しておこう!!

A：我孫子市ハザードマップにも品目明記。介護用品、薬品も。今後も広くPRしていく。

◆ 男女共同参画の具体的な推進

平成31年4月からスタートした、男女共同参画の第3次プラン。さらに新しい取り組みを期待し、4つの提案をする。

Q：① LGBT (性的少数者)の理解促進と支援をするためのガイドラインの作成を。
②ダイバーシティ(多様性)を、さらに推進。
③パートナーシップの支援、宣誓制度の検討を。
④アライ(ALLY = LGBTの事を理解し、それを表明する人)の募集を。

A：我孫子市の現状では、平成29年度からLGBTなどへの理解を深め、適切な対応できるようにするための基礎知識や、当事者が学校・職場で困っていること、職場で配慮することなどを学ぶ研修を実施した。今後も、性的少数者への理解を深めるために、庁内のパソコンを使用した掲示板を活用し、国や民間団体などが作成したガイドラインに関する情報を提供していく。

◆ 治水対策

Q : 治水対策の30年度の総括と、進行状況は？

A : * 若松地区全体の整備は、平成34年度に完了予定

* 天王台6丁目地区は、全ての事業は平成32年度に完了予定

* 布佐排水区の幹線整備は、平成41年度に完了予定。社協跡地は、引き続き工事を進める。

* 柴崎排水区は、平成31年度に幹線工事に必要な用地取得を行い、その後幹線整備工事を進める。

* 後田樋管整備工事は、夏ごろに完了予定

* 関東排水区の工事は終了。家屋保障業務も31年度全て完了予定。

◆ 人生100年の時代

平均寿命が大きく延びて、人生100年の時代に入っている状況

これから健康寿命を延ばして、医療費の軽減を図り、心身の健康を保つ、あるいは、健康に戻すための施策を全市を挙げて展開していく時代。日本だけが寝たきり老人が多いことなど、今後改善すべき多くの新たな問題に急ぎ対処しなくては。

Q : 高齢者の健康づくり【フレイル・サルコペニア・ロコモティブシンドローム】に、更なる強力な取り組みを。

A : 様々な多くの場面で、介護予防の取組を進めている。今後も高齢者の健康維持、向上を図るための取組を推進していきます。

増えてきた子どもの学習支援教室の 会場確保の支援について

Q : 我孫子市子どもの学習支援ネットワークキックオフ集会が開催され、大勢が参加。元教師などがボランティアで指導し、習う生徒とほぼ同数で理想的。今後は会場費が大きな問題だが？

A : 子どもの学習環境の整備について、現在市内13カ所で開催。無料で活用できるスペースの確保が優先なので、けやきプラザ11階の【手賀沼のうなぎちゃん家】も活用する方針。



手賀沼水生生物研究会会員としての活動
NEC 我孫子事業所内の四ツ池で
オオグチバスとブルーギルの駆除作業中



せりざわ正子は
つくし野に **45** 年

がんばる
おばさん！

これからも
働かせてください

つくし野、並木、我孫子の我孫子北地区にお住いの皆様には、いつもせりざわ正子の政治活動にご理解とご支援をいただきましてありがとうございます。

せりざわ正子は、市民の立場で、どこの政党にも属さず現在3期目の市議会定例会での毎回の質問を始めとし、総務企画常任委員長としての活動と、この数年間はほぼ全ての特別委員会の審議に関わって、**しっかりと働いております。**

これからも、我孫子北地区の地元の皆様からのご意見・ご要望を頂戴しながら、精一杯働かせていただく所存です。

今後共、何卒よろしくお願い申し上げます。